

『岡山っ子育成条例』市民協働による推進 「自立する子ども」の育成

豊かな人間性
活用力 表現力

自分を高める
向上心 社会性

共に生きる
人権尊重の精神

地域協働による学校づくり(家庭・地域とともに歩む)
中学校区共通テーマ「一人一人の生きる力を養い、自立する子どもの育成」
角山学区地域協働学校運営協議会

学校教育目標

自分に自信をもち ともに挑戦する 角山っ子の育成

めざす学校像



毎日行きたい
行かせたい学校

めざす子ども像

- 思いやる子…自分から他者にかかわり、人の気持ちや地域を大切にする子
- 考える子…自分の考えをもち、わかやすく伝えようとする子
- つながる子…立場や意見の違う相手とも協力し、よりよいものにしようとする子
- やりぬく子…失敗から学び、持ち味を活かしつつ粘り強く挑戦する子

めざす教職員像



人権感覚を磨き児童と
ともに歩む教職員

指導の重点

互いに助け合い認め合う風土

- ・特別支援教育の視点を生かした学級づくり
- ・支持的風土を高める集団づくりと、縦割り班活動の充実
(なかよしタイム・清掃活動・学校行事等)

育ちの部

個に応じた支援

言語活動を大切にした風土

- ・指導方法の工夫と改善による授業づくり
- ・特色ある活動を生かしたコミュニケーション能力の育成
(各種交流活動・ESD等)

学びの部

研究主題

対話を用いて考えを深め合う子どもの育成
～自分の考えをもつことができる課題設定の工夫～

7つのキーワード

- 特別支援教育の視点
- 地域の教育資源
- 小規模特認校の良さ
- 体力づくり
- 6年間の外国語
- 教育相談(児童・保護者)
- ESD推進

小中一貫の教育(異校種の指導方法や内容の共通理解)